

平成28年度（美術科）授業改善推進プラン

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展的な指導計画
1 年	アンケート集計の結果から ○聞き取りやすい話し方をしている。 ○分かりやすく板書・提示している。 ○学習のルールを決め、守れるように徹底している。 の項目が低かった。	○ポイントを丁寧かつ明確に話をするよう心がける。 ○題材、目標と共に次回の授業に対する準備等の説明を行う。 ○ルールを確認し、静かに授業が出来るように指導する。	
	○全体への説明で今日の作業について理解できない生徒が比較的多い。	○説明については、一度に沢山説明するのではなく、生徒の様子を確認しながら、細かく区切って説明する。	○次の作業を板書し、先の見通しがもてるようにする。
2 年	アンケート集計の結果から ○分かりやすく板書・提示している。 ○学習のルールを決め、守れるように徹底している。 ○授業のねらいと評価について説明している。 の項目が低かった。	○題材・目標と共に手順や方法などをまず板書して机間指導する。 ○さわがしくなりやすいときには、呼びかけ、注意する。 ○目的意識をもち評価についてもあらかじめ示しておく。	
3 年	アンケート集計の結果から ○授業のねらいと評価について説明している。 の項目が低かった。	○昨年度、授業中は全員が私語をせず集中して取り組んでいるため、質問しづらい雰囲気だったので、毎時間記入している制作ノートの様式を変更し、質問欄を設けた。記入生徒も毎時間各クラス数名書いてくれるようになった。今年度は、制作ノートの様式を見直しより良い作品制作ができるように工夫する。またアンケート結果から、評価ポイントについても詳しく知りたい生徒がいる。今後は、毎時間板書しているねらいとともに、評価ポイントも板書するようにする。	○作業の速い生徒にはより丁寧な仕上がりになるよう指導する。

※中坪 1年D・E・F組（週1時間）、A～F組（隔週1時間）

3年A～E組（週1時間）

関澤 1年A・B・C組（週1時間）

2年A・B・C・E・F組（週1時間）